

令和3年度厚生労働省委託事業
放射線被ばく管理に関する
マネジメントシステム導入支援のご案内

募 集 要 項

募集期限：令和3年8月6日（金）

令和3年6月

公益財団法人 原子力安全技術センター

本支援業務は、公益財団法人 原子力安全技術センターが、厚生労働省より受託した「令和3年度 放射線被ばく管理に関する労働安全衛生マネジメントシステム導入支援事業」に基づき実施するものです。

目 次

1. 事業の概要	3
2. 支援内容	4
3. 対象・定員	4
4. お申込みの流れ	5
5. お申込みに関する留意事項	6

個人情報等の扱いについて

本支援への応募や、支援の過程で発生する、個人情報及び法人情報の授受については、当センターが取得しているISO/IEC27001(ISMS)の規格に沿って、本支援事業の遂行に必要な範囲に限って使用いたします。

個人情報につきましてはその重要性を認識し、個人情報に関する法令等を順守するとともに、原子力安全技術センターの個人情報保護方針に則り個人情報の適正な管理、取扱いに努めます。

お申込みをいただいた時点で、個人情報等の取扱いについてご承諾いただいたものといたします。

※ ISO <https://www.nustec.or.jp/isojis/jis.html>

※ 個人情報等の取扱い

<https://www.nustec.or.jp/privacy/privacypolicy.html>

1. 事業の概要

令和3年4月から、職業被ばくにおける眼の水晶体に受ける等価線量の新たな限度値が施行されました※1。医療機関においては、従来のものから引き下げられた新たな限度値に対応するとともに、医療従事者の被ばく低減に取り組むことが求められています。

しかしながら、厚生労働省が令和2年度に行った自主点検では、回答があった医療機関の約3割で、法令で必要とされる個数の線量計を配付しきれていないとする回答があったなど、放射線管理に関する課題があることが明らかになりました。

この事業では、放射線業務を行う医療機関を対象に、研修と個別支援を通じて、放射線業務に従事する医療従事者の被ばく低減のためのマネジメントシステム（以下「放射線被ばく管理マネジメントシステム」（略称：放射線MS）といいます。）について説明し、貴事業場における放射線管理体制の強化を支援します。

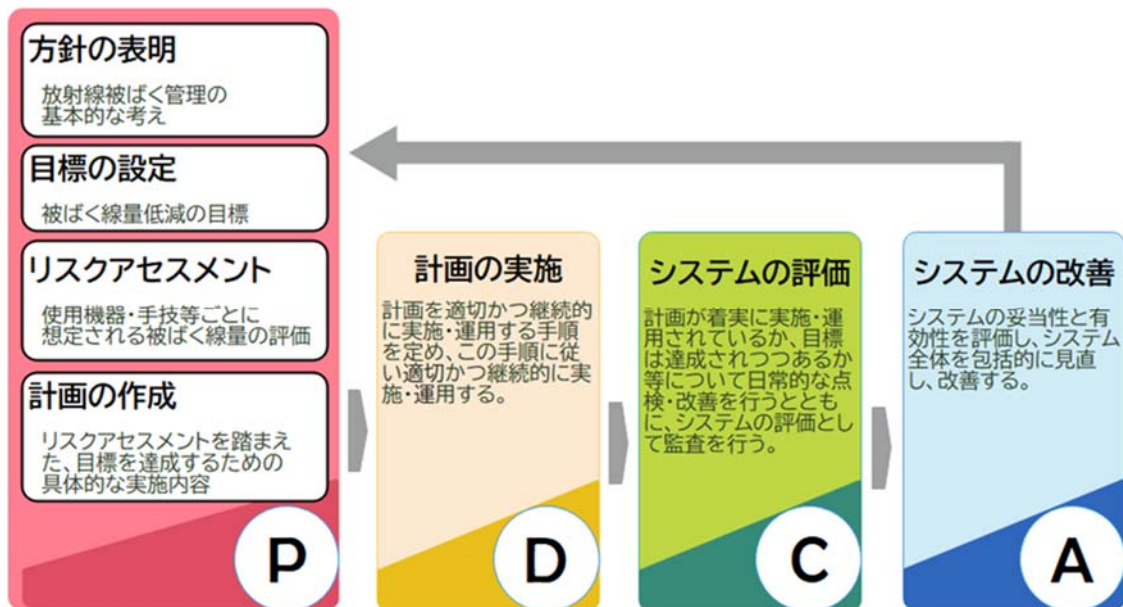
※1 電離放射線による労働者の健康障害防止を目的とする電離放射線障害防止規則が令和3年4月1日から改正施行され、眼の水晶体に受ける被ばく量（等価線量）の限度が、それまでの年間150ミリシーベルトから、年間50ミリシーベルト、かつ、5年間100ミリシーベルト※3に引き下げられました。（遮蔽その他の適切な放射線防護措置を講じてもおそらくその眼の水晶体に受ける等価線量が5年間につき100ミリシーベルトを超えるおそれのある医師であって、その行う診療に高度の専門的な知識経験を必要とし、かつ、そのために後任者を容易に得ることができないものを使用する事業者には経過措置があります。）

電離放射線障害防止規則の改正内容は、厚生労働省ホームページでご確認ください。

<放射線被ばく管理マネジメントシステム>

放射線被ばく管理マネジメントシステムでは、放射線業務従事者等の被ばく低減を目的に、組織トップによる基本方針の表明、リスクアセスメント、目標の設定、計画の作成・実施、評価・改善を行います。

これによって、放射線管理のための課題を明確にして、組織トップのコミットメントのもとに計画的かつ継続的な改善を進めていきます。



この研修で皆様にご説明する放射線被ばく管理マネジメントシステムは、労災疾病臨床研究補助金事業「不均等被ばくを伴う放射線業務における被ばく線量の実態調査と線量低減に向けた課題評価に関する研究」の研究成果である研究班成果「放射線防護マネジメントシステム」によるものです。

2. 支援内容

支援期間は、令和3年8月から令和4年3月までです。つぎの2つのコースの研修プログラムを予定しています。また、研修のほかに、希望される医療機関については、放射線MSの導入に向けた取組の状況に応じて個別に支援することもできます（最大60事業場程度、申込み多数の場合は選考させていただくことがあります。）。

◆新規参加コースの研修プログラム（予定）

支援開始	令和3年8月下旬	教材等関連資料の提供
第1回研修	令和3年9月上旬	放射線MSの基本、リスクアセスメントの考え方等
第2回研修	令和3年9月下旬	年間目標、年間計画の設定等
第3回研修	令和3年10月中旬	監査、システム改善等
報告会	令和4年3月上旬	参加事業場による取組の好事例等の発表
※各研修は、半日程度を予定しています。 ※各研修は、オンライン（Zoom）で行います。 ※確定した開催日及び研修プログラムは、特設Webサイトでご案内します。 特設Webサイト https://ms.nustec.org/		

◆前年度参加コースの研究プログラム（予定）

支援開始	令和3年8月下旬	教材等関連資料の提供
第1回事例研究会	令和3年11月上旬	被ばく線量のリスクアセスメントなど前年度参加機関での放射線MSの取組に関する事例発表、意見交換
第2回事例研究会	令和3年11月下旬	
報告会	令和4年3月上旬	参加事業場による取組の好事例等の発表
※各研修は、半日程度を予定しています。 ※各研修は、オンライン（Zoom）で行います。 ※確定した開催日及び研修プログラムは、特設Webサイトでご案内します。 特設Webサイト https://ms.nustec.org/		

3. 対象・定員等

◆対象者

- 新規参加コースは、この事業にはじめて参加する事業場が対象です。前年度参加した事業場も申込可能です。ただし、申込多数の場合ははじめて参加する事業場を優先することがあります。
- 前年度参加コースは、前年度参加した事業場が対象です。

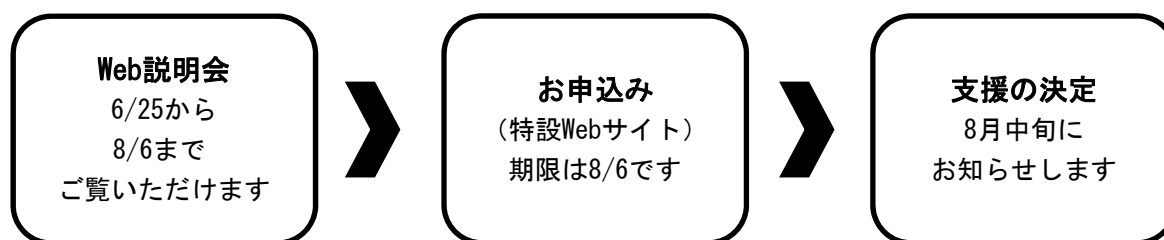
◆定員

- 両コース合計：400事業場程度
(申込多数の場合は選考をさせていただくことがあります。)

<申込多数の場合の選考に当たって考慮する事項>

- R2年度において、被ばく線量が年間20mSvを超えている労働者が多い
- R3年度厚生労働省からの「医療機関における放射線管理に関する自主点検」に回答している（提出する予定を含む）

4. お申込みの流れ



◆Web説明会

応募される前に特設Webサイト内のWeb説明会をご覧ください。

- (1) 期間：令和3年6月25日（金）～令和3年8月6日（金）
- (2) URL：https://ms.nustec.org/
- (3) 内容：放射線被ばく管理マネジメントシステムの概要、本事業における支援内容等お申込みの方法

◆お申込みについての質問

- (1) 期限：令和3年8月6日（金）
- (2) 方法：
 - イ) 特設Webサイト「Q&Aボックス」
 - ロ) 電子メール
ms-jimukyoku@nustec.or.jp 宛てに、以下の①から⑤の内容をお送りください。
 - ①事業場名
 - ②担当者名
 - ③電話番号
 - ④電子メールアドレス
 - ⑤質問内容（できるだけ詳しく記してください）
 - ハ) 電話
電話番号：03-3830-0720（MS事業係直通）
受付時間：10：00～12：00・13：00～17：00
（土・日・祝日・10月8日（金）除く）
- (3) 回答方法：事業場個別の事情に関するものを除き、原則として特設Webサイトの「Q&Aボックス」に掲載して回答いたします。
お申込みをご検討される事業場は、事前にご確認ください。

◆お申込み

- (1) 期間：令和3年7月9日（金）～令和3年8月6日（金）
- (2) 方法：特設Webサイト下部の「お申込みはこちら」からご希望のコースを選択の上お申込みください。
特設Webサイト <https://ms.nustec.org/>

◆支援決定

お申込みに対する支援の可否は、8月中旬に電子メールでお知らせいたします。

5. お申込みに関する留意事項

費用負担

支援を受けるにあたり、受講料、教材料、個別支援料等の費用負担はございません。ただし、インターネット環境の用意、その他通信費については各事業場のご負担となりますので予めご了承ください。

コンプライアンス上等の留意点

情報の提供について

本支援事業は、厚生労働省 労災疾病臨床研究補助金事業「放射線被ばくに関する労働安全衛生マネジメントシステムの適用とその課題解決に関する研究」と協働しています。本事業の研修において提出いただくレポートその他の本事業によって支援で得られた事業場の情報（個人情報を除く）については、研究目的のために使用することがありますので、不都合がある場合はあらかじめお申し出ください。

その他の事項

TV会議システムについて

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各研修会はオンラインで行います。TV会議システムZOOM（Zoom Video Communications社提供）が使える環境のご用意をお願いいたします。

お申込み・お問合せ先

	公益財団法人 原子力安全技術センター 原子力安全部 MS事業係
住所	〒112-8604 東京都文京区白山5-1-3-101 東京富山会館ビル
電話	03-3830-0720(MS事業係直通)
受付時間	10:00～12:00・13:00～17:00（土・日・祝日・10月8日（金）除く）
E-Mail	ms-jimukyoku@nustec.or.jp
特設Webサイト	https://ms.nustec.org/